

さらなる飛躍をめざして 南陽高創立25周年式典に誓う

式典の中で齋藤和哉校長から、「宮内高校と赤湯園芸高校が合併し、二十五年という月日が経ちました。創立当初の一学年八クラス全校生千人を超える普通科と情報経済科の二つの科を併せ持った南陽高校が、今まで築き上げた多くの実績は、これまで本校に入学期んだ六千七百名の卒業生と、五百五十六名の在校生が、教育目標を通じて学習や生徒会活動、地域連携のボランティア活動、部活動などの活動に真摯に取り組んだ賜物であります。また、保護者の皆様の支えと地域の方々からの応援をいただきながら『躍進する南陽高校』を今日まで続けられたことは、創設からの地道な積み重ねが実った結果であり、感激の極みであります。今後も、地域と共に



開式のことば	我妻茂美教頭
開会式辞	齋藤和哉校長
來賓祝辞	白岩孝夫様
南陽市長	殿岡和郎様
同窓会長	
生徒紹介	
生徒会長	
校歌合唱	竹田 純子
閉式のことば	我妻茂美教頭

平成二十八年六月十五日、「創立二十五周年記念式典」が南陽市文化会館で行われました。南陽高校の創立記念式典が、本校体育館以外で開催されることはありませんでした。それに伴いましては、同窓会の皆様と、PTAの皆様からの多大なご協力をいただきました。ありがとうございました。

式典では、南陽市長白岩幸夫様、同窓会長殿岡和郎様よりご祝辞を頂戴し、菊地PTA会長様を始めとしたPTA関係者の方々、学校評議会の方々にもご参列いただきました。できればかりのステージに学び合い、育ち合いながら「地域を元気にする南陽高校」となるために、本校の特色を明確化し、地域社会に貢献できる有為な人材を育ててまいります。」とご挨拶がありました。



十五周年という区切りから、初めての試みとして、南陽市文化会館大ホールでの開催となりました。一ヶ月以上の練習期間を経て、各クラス共に素晴らしい歌声を披露してくれました。最優秀賞は三年組が受賞し、三年生の貫禄を示してくれました。二百名を超えるお客様のご来場をいただき、盛大なコンクールとなりました。

同窓会長	南陽市長
PTA会長	白岩孝夫様
学校評議員	殿岡和郎様
同窓会事務局長	菊地雅章様
PTA副会長	江川嘉幸様
PTA監事	黒澤勝三様
PTA監事	嵐田郁夫様
	鈴木昭裕様
	横山美明様

南陽高校同窓会会報も平成三年度の創刊号から数え、今回で第七号となりました。県立南陽高校も創立二十五周年を迎えました。同窓会会員も世代交代があり、母校への思いをつないでいけたらと

編
集後記

同窓会副会長	岩井由美子
(広報担当)	
同窓会事務局長	大津清右衛門
編集長	加藤茂
委員長	西牧修二
委員	島津綾
委員	三ヶ山正樹